

2020年度 埼玉県バスケットボール協会U12部会

第4回部会 兼 冬季大会準備部会議事録

【日時】2020年11月15日(日) 17時45分～19時15分

【場所】春日部市庄和体育館

【出欠名簿】役員総数17名+県協会事務局長 出席17名 欠席1名

| | | | | | | | | | |
|-------|---|-------|---|--------|---|--------|---|-------|---|
| 有賀 千歳 | ○ | 篠田 好恵 | ○ | 小山 高広 | ○ | 外尾 直己 | ○ | 北原 信介 | ○ |
| 大柴 幸一 | ○ | 鈴木 康司 | ○ | 竹田 真太郎 | ○ | 波多野 隆史 | ○ | 栄田 真志 | ○ |
| 藤井 博美 | ○ | 岩男 光子 | ○ | 岩本 健司 | ○ | 矢嶋 吉雄 | ○ | 星野 延之 | ○ |
| 小泉 登 | ○ | 矢島 伸彰 | ○ | 青砥 修二 | × | | | | |

※岩本氏はオンライン出席

【報告事項】

1. 部会長報告

(1) 関東大会について

- ・11月26日に開催可否の最終決定をする。予定通り実施の見通しだが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止の可能性もあり。11月29日に各県の参加チームが決定する見通し。
- ・埼玉県代表は男女ともに1位～6位を推薦済み。神奈川県に参加方針により7位～8位の推薦の可能性。

2. 各担当報告 記載のない担当は報告無し

(1) 各支部報告

- ・東部支部 U10大会の実施経過について 最終は12月中を予定
U11大会の実施計画については順調に進捗
指導者講習会は1月に実施予定
- ・西部支部 U11大会の実施計画及び進捗状況について報告
指導者講習会は実施せず
- ・南部支部 U11大会の実施計画及び進捗状況について報告
U10大会の実施経過について 最終は12月中を予定
指導者講習会は11月29日に開催予定
- ・北部支部 U10大会の実施経過について
指導者講習会は11月28日に開催予定
2021年度の秋季大会(県大会)の日程会場確保について(11月3日及び7日、両日行田GA)

(2) 各担当報告

- ・関東大会PT 進捗状況の報告
提出及び集約書類の作成は概ね完成
参加チームの宿泊については業者経由で手配済み
大会記念品として「記念マスク」の作成を計画 販売も実施する
オフィシャルスタッフウェアの作成についてデザインの報告

新型コロナウイルス感染拡大予防への対応について(消毒費用、フェイスシールドなど)
写真業者の広告協賛について(大阪フォトサービス、プロフォートサニーが希望)
予算のうち旧ミニ連の関東大会積立金の活用を希望する → 審議事項へ
関東大会特別サイトの作成について

- ・総務担当 敢闘賞の賞状の印刷について、各支部で希望枚数を取り纏めるよう依頼(1枚 50円)
締切りは12月末までとする 各支部から総務担当へ報告をする
- ・競技担当 冬季大会の実施方法など詳細については、各支部のエントリー集約後、11月末までに
報告予定。
船橋カップの推薦について(女子:大沢スマイリーズ、男子:田島)
- ・育成担当 育成センターの活動経過報告
11月23日の交流会は計画通り実施予定
来年度の選考方法(トライアウト)について
- ・TO担当 秋季大会(県大会)において各支部役員の協力に対して御礼
24秒(14秒)ルールの理解度浸透、再徹底について
関東大会に向けてTOスタッフのコロナ感染予防対策について(フェイスシールド)
- ・審判担当 県大会の準決勝以上の試合で、インテグリティに関する違反が発生した場合は報告を
要する。今大会で準決勝以上では該当なかったが、それまでの試合では疑わしい事例も
散見されたので、各チーム指導者へ再度注意喚起、意識醸成が必要と考える。
24秒(14秒)ルールの理解度浸透、再徹底について
- ・広報担当 関東大会専用サイトの運用について
- ・登録担当 移籍手続きについて各支部において再徹底を願います
2021年度事業計画(案)策定のスケジュールについて、2020年度の実績を基本として
12月末までに原案を作成し役員宛にメール配信する
- ・財務担当 秋季支部大会の収支報告について
埼玉県協力Tシャツの還元金については各支部に還元するので、各支部において
活用して下さい。但し、いずれかの支部内実施大会の収支報告に記載し報告すること。
- ・その他(小山副部長)
県大会のコロナ対策に対する総括、反省点について報告
今後は感染対策ルールのアナウンス方法などについて見直しする必要がある
各施設への提出資料などが施設ごとに異なるため、わかりやすく整理する必要がある
今回の大会を通じて、ルール違反があったチーム名を報告し共有
TOを担当するチームの未熟が目立ち、ゲームが滞る事例が散見された
→県TO担当から各支部TO担当へ、間違った事例を伝達し、各支部TO担当から
支部内の講習会などで徹底することにする
- ・その他(竹田) 各支部のホームページに掲載されている組織図で役職名が統一されていない
県協会からの指導もあることから、早急に正しく統一する必要がある
→各支部担当で協議し報告することにする

【審議事項】

(1) ミニ連残余財産の関東大会への活用について

- ・旧ミニ連時代に積み立てた「関東大会積立金」の活用について関東大会PTより議案上程され審議、残高 303 万円のうち約 200 万円を活用することを全員一致で承認。

【承認】

(2) 冬季大会の実施要項について

- ・競技担当からの要項(案)について審議。

参加資格(チームのJBA登録期限)について 7 月 31 日を原則とするが、今年度JBAのチーム登録期限の延長特例を鑑み、7 月 31 日以降に登録されたチームが存在する場合、各支部にて個別に参加を認める。

- ・競技方法についてはリーグ戦方式を中心に実施していく。

- ・参加資格のうち競技者登録人数 8 名以上の規定について、選手権大会は従来通り 10 名以上、交流大会は 8 名以上とすることを改めて全員で確認(従前の部会にて 8 名ルールの運用については審議済み)。

尚、8 名以上のJBA規定に対する運用については来年度以降に再度審議していく必要があることを確認。

- ・その他は競技担当から提出された要項(案)通りで承認。

【承認】

以上

文責 外尾 直己

※次回の部会開催予定日

2021 年 2 月 6 日(土) 第 5 回部会 於:埼玉県スポーツ総合センター201 会議室